7.　光能動部品に関する標準化

7.1　まえがき

7.2　調査範囲と計画

7.3　審議経過と内容

7.4　既制定JIS見直しに向けた検討

7.5　海外における標準化動向

7.5.1　IEC/SC86Cの活動

7.5.2　IEC/SC47Eの活動

7.5.3　IEC TR 62572-4:2013の改訂に関連する支援

2018年度に，IEC TR 62572-4の改訂原稿の基になるOITDA-TP 12/ADの改版を行い，2019年3月7日に公表した。

一方，IEC TR 62572-4, Ed.2に向けた活動では，2018年10月の釜山会合で改訂点を説明し，各National Committee（NC）に対し改訂点を問い合わせたQ文書の回答結果を2019年3月のSan Diego会合で審議した。会合後，米国委員からの新たな提案に関しe-mail審議を行い，結果的に提案を取り下げることが合意された。その後，2019年10月の上海会合でCD回覧されることが合意された。CDが，2019年11月1日に回覧され，2020年3月のSan Diego会合でコメント審議が行われ，DTR回覧が合意された。

今年度，4月10日にDTR（5月29日投票締切）が回覧され，スイスからエディトリアルコメント及び端面清掃方法の表現に関するコメントが提出された。コンビナの助言によって，コメント対応案を1か月間，国際メンバ内で審議することとなった。コメントはなく，7月10日付けでRVDTRが回覧され，9月8日付けでTRが発行された。

7.6　今後の課題と活動計画

7.7　まとめ